

# 第3回 HTT・ゼロエミッション 推進協議会

令和5年6月29日（木）



# 目次

## 1 この夏の取組 ..... P 2

- (1) この夏の電力状況について
- (2) HTTの取組例
- (3) 電力のひっ迫時における連絡
- (4) HTT推進に向けた取組
- (5) 家庭・事業者向けのHTT支援策
- (6) 電力ひっ迫時のピークシフトについて ~デマンドレスポンス事業（家庭向け/企業向け）~
- (7) 「HTT取組推進宣言企業」の登録制度
- (8) HTT導入に向けた支援 ~HTT実践推進ナビゲーター事業~
- (9) FC東京と連携したイベント
- (10) 区市町村等と連携した取組
- (11) 熱中症対策に関するお知らせ
- (12) 多様な機会を活用したお知らせ

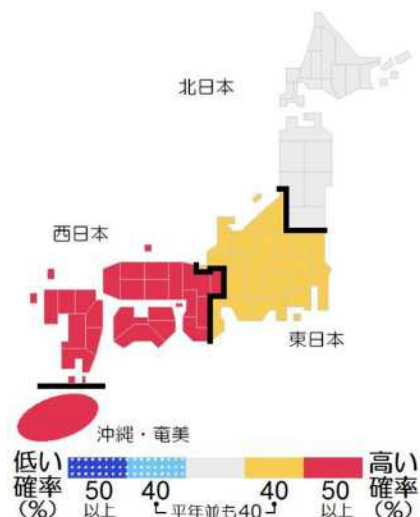
## 2 参考資料：脱炭素化に向けた都の取組 ..... P 14

- (1) 国内外のエネルギーに関する潮流
- (2) 都におけるエネルギー政策

# 1 (1) この夏の電力状況について

- この夏、7月～9月の**平均気温**は、**平年並みか高くなる**見込みです
- 電力予備率は7月が3.1%、8月が4.8%と、**昨年同様に電力需給が厳しい**見通しです

## 平均気温の見通し（7月～9月）



(出典) 気象庁3か月予報 (令和5年6月20日発表)

## 電力需給見通し（電力予備率）

	7月	8月	9月
東京エリア	<b>3.1%</b> (3.1%※)	<b>4.8%</b> (4.4%※)	5.3% (5.6%※)

□ : 電力需給ひっ迫注意報発令圏内 (予備率3~5%)  
※ 昨年の電力需給見通し

(出典) 資源エネルギー庁「電力需給対策について」  
(令和5年6月27日)

資源エネルギー庁「今冬・今夏の需給・市場の見通しについて」  
(令和4年6月24日)

昨年度の取組を踏まえ、**今年の夏**は**効果的なHTT**の実践を！

夏のHTT推進期間

6月19日(月)～9月30日(土)

# 1 (2) HTTの取組例

- この夏は、下記の取組例を参考に、日頃から**“賢く、スマートに”省エネ**に取り組みましょう
- **電力需給のひっ迫時**※には、**命を守る行動を前提**に、**節電**のご協力をお願いします

	取組の具体例	
	家庭向け	事業者向け
<b>日頃の取組</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 太陽光・蓄電池の導入 <b>T</b> 創る <b>T</b> 蓄める</li> <li>・ 冷蔵庫の設定温度を「中」へ変更</li> <li>・ 冷房時の室温は28℃を目安に設定</li> <li>・ エアコンフィルターの清掃 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 太陽光・蓄電池の導入 <b>T</b> 創る <b>T</b> 蓄める</li> <li>・ 照明照度の見直し、昼休み等の消灯</li> <li>・ 冷房時の室温は28℃を目安に設定</li> <li>・ 高効率な換気・空調設備への更新 など</li> </ul>
<b>+</b>		
<b>電力需給ひっ迫時</b> ※	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消費電力の大きい家電の使用抑制</li> <li>・ 蓄電池やZEVの活用 <b>T</b> 蓄める</li> <li>・ デマンドレスポンス等による節電 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 照明やOA機器等の稼働の間引き</li> <li>・ 蓄電池やZEVの活用 <b>T</b> 蓄める</li> <li>・ デマンドレスポンス等による節電 など</li> </ul>

※ 電力需給ひっ迫時：電力需給ひっ迫警報・注意報・準備情報が発令された場合等

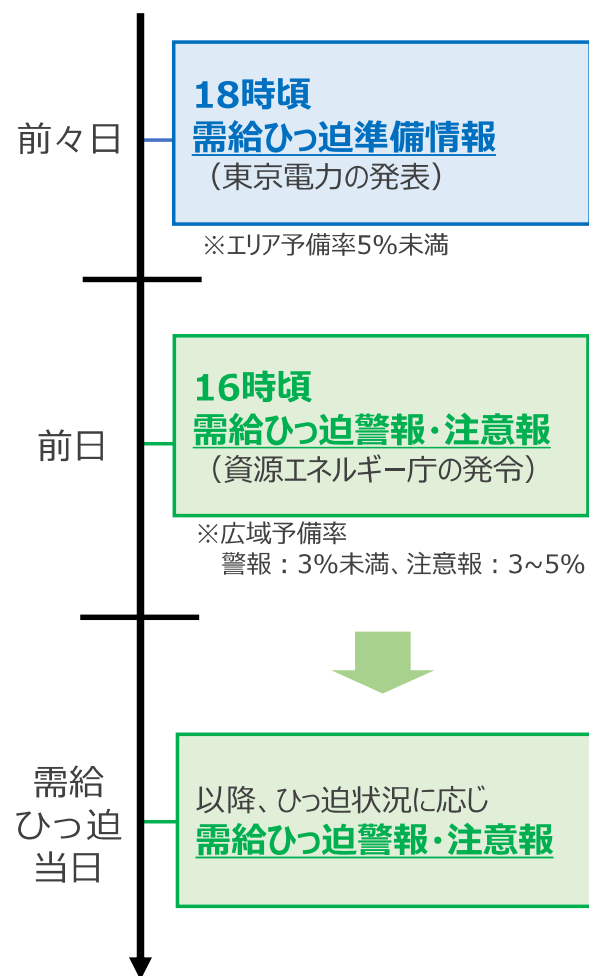
くわしくは、「ゼロエミッション・東京 イマ・ミライ」をご覧ください 



# 1 (3) 電力のひっ迫時における連絡

- **電力需給がひっ迫**する際、速やかに情報を共有し、連携して**節電**に取り組めるよう、情報連絡体制を整備しています

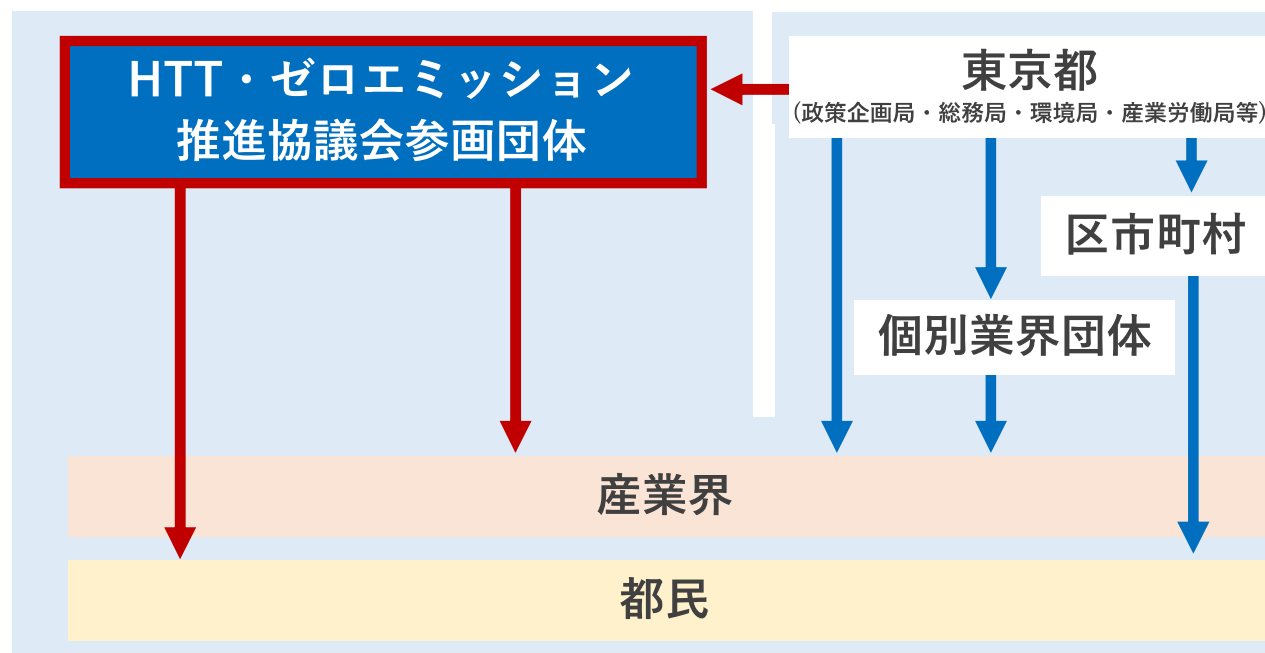
## 需給ひっ迫時のタイムライン



## 情報連絡体制

「需給ひっ迫準備情報」「需給ひっ迫警報・注意報」について、

- ① 都から協議会参画団体へ**24時間体制**で速やかに連絡します
- ② 協議会参画団体の皆さまにおかれましては、事業者・都民への**節電の働きかけ**をお願いします



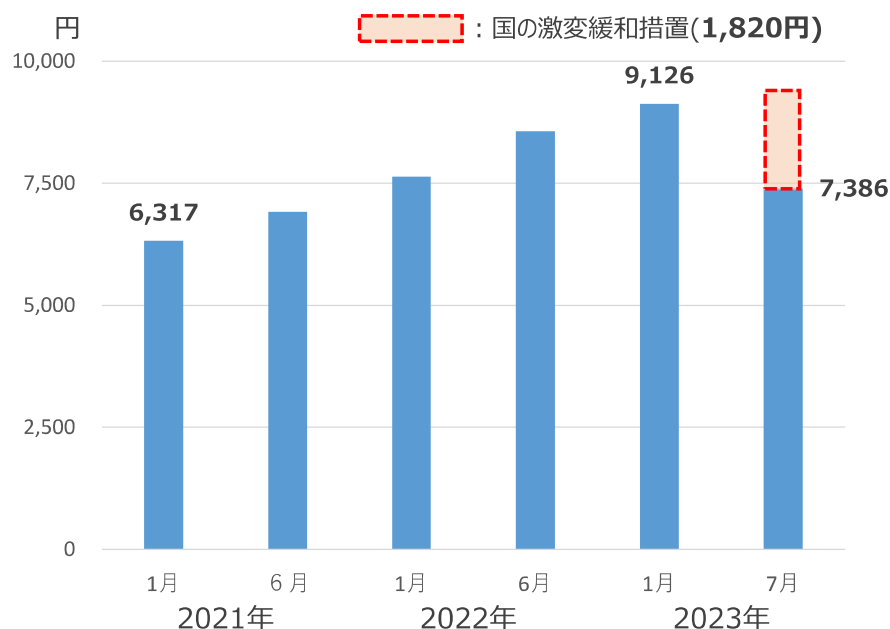
# 1 (4) HTT推進に向けた取組

- 都は、電気料金など物価高騰等の影響を受ける都民や事業者に対する支援のほか、**HTTを推進するための様々な取組**を実施しています

## 電気料金は引き続き高止まり

### 【標準的な家庭】

従量電灯、契約電流30A、260kWh/月



## 物価高騰等に伴う都の支援策 (例)

- 原油価格高騰等対策支援事業  
➔ 中小企業者に対する**省エネ機器**導入等への支援
- 中小企業の経営安定化に向けたエネルギー自給促進事業  
➔ 中小企業者に対する**創電・蓄電**の設備導入等への支援
- 中小企業特別高圧電力・工業用LPガス価格高騰緊急対策事業  
➔ **特別高圧電力**等を利用する中小企業者への支援

# 1 (5) 家庭・事業者向けのHTT支援策

○ 家庭・事業者向けに**HTT支援策**がございます。詳細は下記HPをご覧ください

## 主な支援策の例 ※ その他支援策はこちら



	家庭向け	事業者向け
<b>H</b> 減らす	<b>【家庭のデマンドレスポンス事業】</b> キャンペーン期間中の節電達成 (再エネ100%+蓄電池等) <b>2,000P</b>	<b>【ゼロエミッション化に向けた省エネ設備導入・運用改善支援事業】</b> 省エネ診断に基づく省エネ設備の導入等 補助率 3分の2 最大 <b>2,500</b> 万円
<b>T</b> 創る	<b>【東京ゼロエミ住宅導入促進事業】</b> 新築住宅に対する補助に併せて 最大 <b>12</b> 万円/kW 機能性PVの場合+ <b>5</b> 万円/kW (又は <b>2</b> 万円/kW)	<b>【グリーン水素製造・利用の実機実装等支援事業】</b> モデルプラン導入事業者への支援 補助率10分の10 最大 <b>2億5,300</b> 万円
<b>T</b> 蓄める	<b>【電気自動車等の普及促進事業】</b> 電気自動車(EV) :最大 <b>85</b> 万円 プラグインハイブリッド自動車(PHEV) :最大 <b>70</b> 万円	<b>【EVバス・EVトラック導入促進事業】</b> EVバス・EVトラックの購入費を支援 同等ディーゼル車との差額 最大 <b>2,300</b> 万円

詳細はホームページをご覧ください 



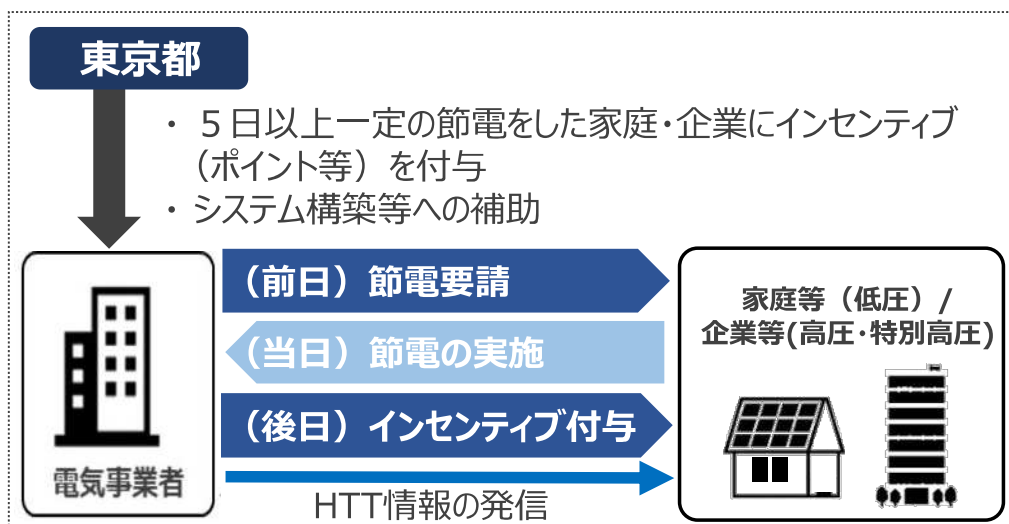
詳細はホームページをご覧ください 



# 1 (6) 電力ひっ迫時のピークシフトについて ～デマンドレスポンス事業（家庭向け/企業向け）～

- ご家庭・事業者における電力使用のピークシフトを目的に、デマンドレスポンス事業を推進しています
- 電気事業者が節電要請を行った場合に、**節電した家庭・企業にインセンティブを付与**します
- **電気事業者**に対して、システム構築等の**必要経費を補助**します

## 事業の概要



## 実施状況

	実績区分	R4夏季	R4冬季
家庭向け	電気事業者	6社	19社
	参加世帯	約21万世帯	約73万世帯
企業向け	電気事業者	—	6社
	参加事業所	—	約4千件
累計節電量		約125万kWh	集計中

※ 令和5年6月29日時点（推計を含む）

## 令和5年度の取組

- 電気事業者の参加拡大のため、更なる広報・普及活動を実施します
- 家庭向けでは、**ポイント数が2倍**となる取組の対象に、**蓄電池等**のメニューを追加します **T蓄める**



# 1 (7) 「HTT取組推進宣言企業」の登録制度

- 事業者の自主的な取組を後押しし、HTTに積極的に取り組む企業を増やすため、**登録制度**を創設します
- 登録の特典として、HP等による**取組事例の紹介**や**優良取組企業の表彰**などを実施します

## 制度の概要

### 登録基準

- HTTに係る取組目標を設定していること
- 節電・発電効果が高い取組であること など

### ★登録企業の特典★

- ✓ 登録企業のうち優良な取組を行っている企業を選定し、表彰
- ✓ ホームページ等における取組事例の紹介
- ✓ **制度融資での優遇**や**HTTロゴの使用**による連携も予定

### 今後の予定

8月下旬～ HTT取組推進宣言企業の**募集開始**



取組事例のイメージ  
(館内のLED化・スマートメーター・  
スマートクロックの設置)

# 1 (8) HTT導入に向けた支援 ～HTT実践推進ナビゲーター事業～

- 企業の皆様にHTTに関心を持っていただくため、「ナビゲーター」が**架電**や**訪問**等により**都の支援策**をお知らせします

〔実施状況〕

【架電】	年間目標：約13,000件	4・5月実績：2,522件
【訪問】	年間目標：約900件	4・5月実績：152件

- 都内中小企業向けにHTT関連の**セミナー**を**毎月実施**します



## 支援策の例

- ✓ 省エネ設備導入補助
- ✓ 再エネ由来水素の本格活用を見据えた  
設備等導入補助 **T** 創る
- ✓ 地産地消型再エネ導入補助 **T** 創る **T** 蓄める

## 次回セミナー

開催日：7月20日（木）（予定）

テーマ：経営に活かせる脱炭素化に向けた道筋

～数値化が進む脱炭素化経営への取組～



<HTT実践推進ナビゲーター事業ホームページ>

セミナーのお申込みはこちらまで



# 1 (9) FC東京と連携したイベント

- 「**スポーツ**」をきっかけにHTTを身近に感じていただくため、**FC東京**と連携しています
- 「**PLAY! HTT**」をコンセプトに、各種イベントへ**展示・体験ブース**を出展します



<6月24日 NO PLANET,NO TOKYO (FC東京ホーム戦)>

## 展示内容

- ✓ 節電・発電グッズの展示・体験 **T** 創る
- ✓ 発電床の体験ゲーム **T** 創る
- ✓ クールビズファッションの展示
- ✓ HTT関連動画の放映
- ✓ ノベルティグッズ・チラシの配布



<ノベルティイメージ>

〔節電・発電グッズの例〕

### ソーラー発電機



ソーラー発電機で  
スマートフォンの  
充電などを体験

### ソーラーファン



ブース内で起動  
し、休憩しながら体  
験

## 今後予定している夏季出展イベント

7月1日(土)～2日(日) earth garden“夏”2023 (代々木公園)

※ 秋冬期間にも別途イベント出展を予定

イベントの詳細はこちら





# 1 (10) 区市町村等と連携した取組

- 地域の皆様へ身近にHTTに取り組んでいただくため、区市町村等と連携しています
- **区市町村**における環境フェア等のイベントへ**ブース出展**します
- 事業者向けに**HTTのPRツール**としてチラシを印刷できる**サイトを**提供しています

## 配布グッズ

エコバッグ、うちわ、ポケットティッシュ etc.

## 事業者名入りチラシ

※飲食店向け「感染防止徹底宣言ステッカー（虹色ステッカー）」作成ツールを活用



【イベントイメージ】



サイト上のツールにより  
事業者名を自動入力

- 公式サイトから簡単ダウンロード
- 事業者自らの取組をPR
- 企業のCSR向上

## 今後のイベント予定

7/29 練馬区(環境まなびフェスタ)  
ほか順次展開

練馬区「環境まなびフェスタ」についてはこちら




作成サイトはこちら



# 1 (11) 熱中症対策に関するお知らせ

- 省エネ・節電にあたっては、**熱中症**に気を付けましょう
- 熱中症対策として、**ポータルサイトで情報発信**をしています
- 楽しみながら節電をするための工夫として、**クールシェア施設**も紹介しています

## 東京都熱中症対策ポータルサイト




東京都熱中症対策ポータルサイト

熱中症に気を付けましょう！

- 熱中症死亡者の状況
- 熱中症予防の基礎知識
- 熱中症対策各局リンク
- 熱中症による救急搬送状況
- 都内のクールシェアスポット
- お役立ち情報

くわしくは、ポータルサイトをご覧ください



## クールシェアができる都内施設

図書館などの身近で涼しい場所にお出かけして、楽しみながら節電も



- 【クールシェアができる都内施設の例】
- ・都立中央図書館、都立多摩図書館
  - ・東京都水の科学館
  - ・東京都虹の下水道館
  - ・水素情報館 東京スイソミル など

くわしくは、HTTホームページをご覧ください



# 1 (12) 多様な機会を活用したお知らせ

- TVCMやポスター、ステッカー等により、HTTをお知らせします
- 林修先生を起用した新CMを本日より放映します
- 区市町村、学校、病院、事業者等と連携し、ポスターでもお知らせします

【林先生TVCM】



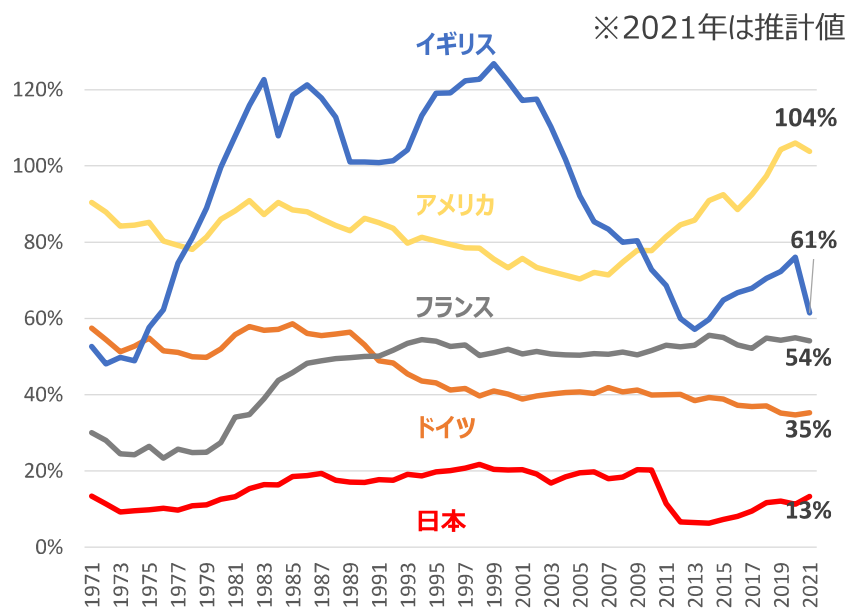
【ポスター】



# 【参考】2（1）国内外のエネルギーに関する潮流

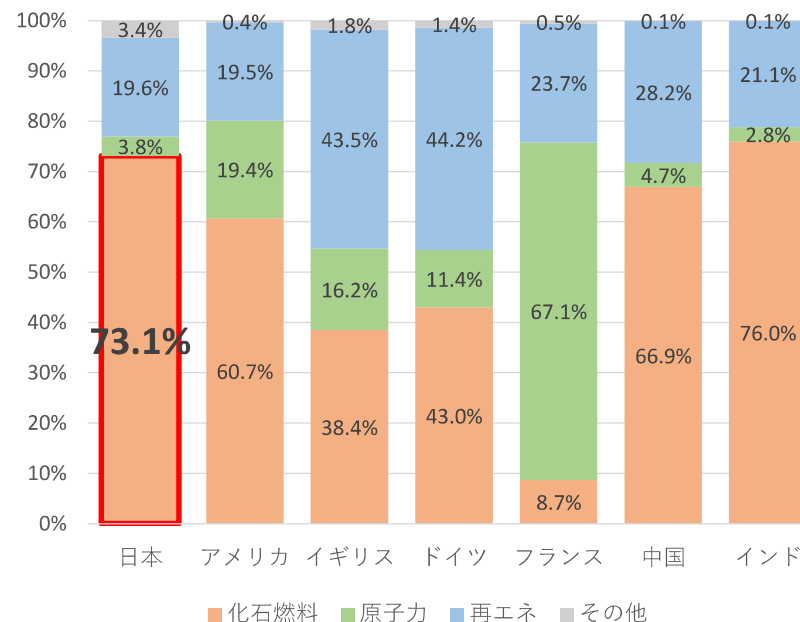
- 気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第6次評価報告書において、温室効果ガスを**2035年までに60%削減（2019年比）**する必要性が示され、**G7**においても各国で取り組んで行くことが確認されました
- 一方で、日本は、**エネルギー自給率が低く、化石燃料への依存度が高い**などの構造的課題を抱え、**エネルギー供給が不安定な状況**にあります

### 各国のエネルギー自給率の推移



（出典）IEA「World Energy Balances 2022」を基に作成

### 主要国における電源構成（2020年）



（出典）IEA「World Energy Balances 2022」を基に作成

## 【参考】2（2）都におけるエネルギー政策

- エネルギー自給率が低く、化石燃料への依存度が高い日本において、産業発展の原動力であるエネルギーの確保は、**国家の安全保障そのもの**です
- **安定的で安価なエネルギー**を確保することは、**国力を維持・増強**するためには不可欠です
- エネルギーに関する構造的課題の解決を通じて、**エネルギーの安定確保と脱炭素化を実現**するとともに、**新エネルギー技術の開発・導入**を支援し、**日本産業の競争力**を向上させていく必要があります

### 都における取組

- 以下の3点を主な取組として推進
  - ① **再生可能エネルギーの導入等の加速**
  - ② **水素の社会実装**
  - ③ **新技術の開発・導入促進**

### 取組を進めるための戦略

- 「**エネルギー問題アドバイザリーボード**」、「**再エネ実装専門家ボード**」を設置
- 有識者からの意見を踏まえ、**都としての戦略的な取組**を展開